

ボーリングデータ予定調査ポイント
A点: 座標点K34から35m、座標点K28から80m
B点: 座標点K14、K114からそれぞれ40m

配置図

※本図は、本地質調査業務仕様書に付随する調査地点配置図を基に作成した。

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

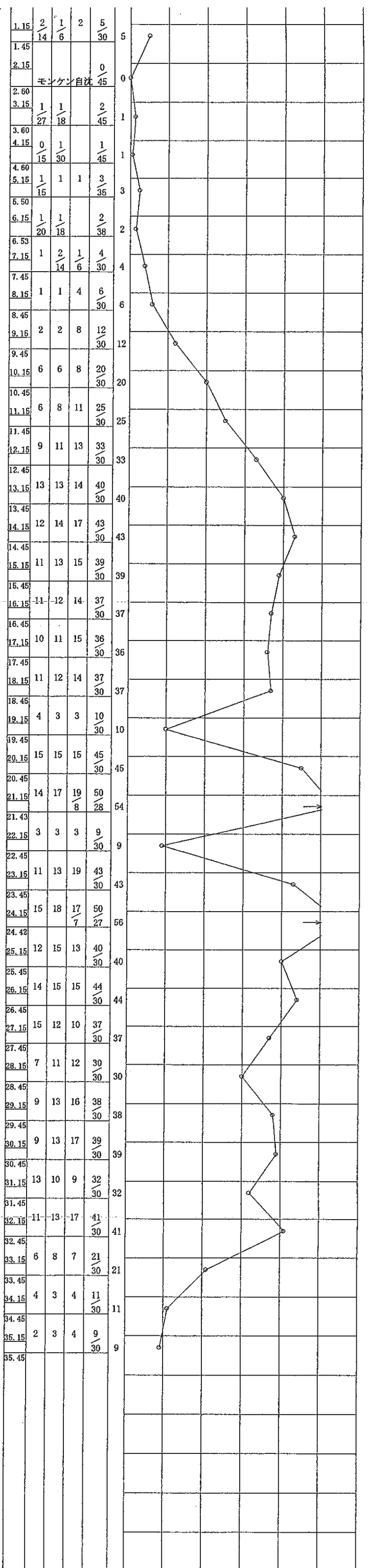
事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1 (A点)		調査位置	埼玉県川越市大字菅間18番地1ほか			北緯					
発注機関				調査期間	平成 17年 8月 15日 ~ 17年 8月 17日		東経					
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	T.P. +12.428m	角	180°上 90° 0°下	方	北 0° 270°西 180°南 東 90°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 KR-100 (KANO) エンジン NFD-10	ハンマー落下用具	半自動落下 ポンプ	V-6

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (月日)	掘進日	
									深	10cm 打撃回数	10	20								
1	10.73	1.70	1.70	埋土	暗褐色			上部、植物根多量に混入 0.6m付近まで、ガラ、礫多量に混入 するローム主体 以深、腐植物を混入する粘土質砂主体 黄褐色をブロック状に混入	1.15	2	1	2	5							
2	9.93	0.80	2.50	粘土	暗灰			腐植物混入 粘性強い	2.15	モンケン自沈	0	0	45							
3	8.63	1.30	3.80	粘土質細砂	暗灰			粒子ほぼ均一 含水非常に多く緩い 同色の粘土を2~3cm位挟む	3.15	1	1	2	45							
4									3.60	0	1	1	45							
5				粘土	暗灰			腐植物混入 粘性非常に強い 6.1m付近より、有機質粘土状を呈する	4.15	0	1	1	45							
6	5.93	2.70	6.50						4.60	1	1	1	35							
7				シルト混じり細砂	暗灰			腐植物を極少量点在 所々、細砂とシルトの互層状を呈する	5.15	1	1	1	35							
8									5.50	1	1	2	38							
9	3.03	2.90	9.40						6.15	1	1	2	38							
10									6.53	1	2	1	4							
11				細砂	暗灰			粒子やや不均一 含水やや多い 11.5~11.55m間、砂礫挟む 12.3m付近より、細礫点在	7.15	1	2	1	4							
12									7.45	1	1	4	6							
13	-0.47	3.50	12.90	砂礫	暗青灰			φ2~30mmの亜円礫主体 マトリックスは細~中砂 所々、細砂を5~10cm位挟む	8.15	1	1	4	6							
14	-1.37	0.90	13.80						8.45	2	2	8	12							
15									9.15	2	2	8	12							
16				細砂	暗青灰			粒子やや不均一 全体に細礫点在 所々、礫混じり細砂を10~20cm位不規則に挟む	9.45	6	6	8	20							
17									10.15	6	6	8	20							
18	-6.27	4.90	18.70						10.45	6	8	11	25							
19	-6.67	0.40	19.10	砂礫	暗青灰			φ2~30mmの亜円礫主体	11.15	6	8	11	25							
20	-7.47	0.80	19.90	シルト	暗灰			腐植物点在 砂分を極少量混入	11.45	9	11	13	33							
21	-9.07	1.60	21.50	砂礫	暗青灰			φ2~30mmの亜円礫主体 マトリックスは細砂~中砂 所々、1~5cm位挟む 最大礫φ50mm位	12.15	9	11	13	33							
22				シルト	暗灰			腐植物点在 全体に微細砂を少量混入	12.45	13	13	14	40							
23	-10.47	1.40	22.90						13.15	13	13	14	40							
24									13.45	12	14	17	43							
25				砂礫	暗青灰			φ2~30mmの亜円礫主体 マトリックスは中~粗砂 最大礫φ70mm位	14.15	12	14	17	43							

1	10.73	1.70	1.70	埋土	暗灰	するローム主体 以深、腐植物を混入する粘土質砂主体 黄褐色をブロック状に混入
2	9.93	0.80	2.50	粘土	暗灰	腐植物混入 粘性強い
3	8.63	1.30	3.80	粘土質 細砂	暗灰	粒子ほぼ均一 含水非常に多く緩い 同色の粘土を2~3cm位挟む
4						
5				粘土	暗灰	腐植物混入 粘性非常に強い 6.1m付近より、有機質粘土状を呈する
6	5.93	2.70	6.50			
7				シルト混じり 細砂	暗灰	
8						腐植物を極少量点在 所々、細砂とシルトの互層状を呈する
9	3.03	2.90	9.40			
10				細砂	暗灰	
11						粒子やや不均一 含水やや多い 11.5~11.55m間、砂礫挟む 12.3m付近より、細礫点在
12						
13	-0.47	3.50	12.90	砂礫	暗青灰	φ2~30mmの亜円礫主体 マトリックスは細~中砂 所々、細砂を5~10cm位挟む
14	-1.37	0.90	13.80			
15				細砂	暗青灰	
16						粒子やや不均一 全体に細礫点在 所々、礫混じり細砂を10~20cm位不規則に挟む
17						
18						
19	-6.27	4.90	18.70	砂礫	暗青灰	φ2~30mmの亜円礫主体
20	-6.67	0.40	19.10	シルト	暗灰	腐植物点在 砂分を極少量混入
21	-7.47	0.80	19.90	砂礫	暗青灰	φ2~30mmの亜円礫主体 マトリックスは細砂~中砂 所々、1~5cm位挟む 最大礫φ50mm位
22				シルト	暗灰	腐植物点在 全体に微細砂を少量混入
23	-10.47	1.40	22.90			
24				砂礫	暗灰	φ2~30mmの亜円礫主体 マトリックスは中~粗砂 最大礫φ70mm位 上部、シルトを薄く不規則に挟む 全体に含水やや多い
25						
26						
27	-15.07	4.60	27.50			
28				シルト混じり 微細砂	暗灰	
29						粒子非常に細かく均一 所々、シルトを2~3cm位の薄層で不規則に挟む また細砂を5cm位不規則に挟む 全体に腐植物を少量点在
30						
31	-19.17	4.10	31.60			
32	-19.87	0.70	32.30	硬質シルト	暗灰	全体に硬質である 微細砂を少量混入
33	-20.27	0.40	32.70	微細砂	暗灰	粒子非常に細かく均一
34	-21.67	1.40	34.10	砂混じり 硬質シルト	暗青灰	腐植物を極少量点在 一様に硬質なシルトである
35	-22.27	0.60	34.70	シルト質 粘土	暗灰	有機物及び炭化物混入 浮石細粒を少量点在
36	-23.02	0.75	35.45	火山灰 質砂	黄褐色 暗灰	34.7~35.0m間、礫混じり砂 35.0~35.3m間、火山灰質粘性土 以深、礫混じり中砂主体
37						
38						
39						
40						



1				埋土	暗褐 灰~ 褐	量に混入する粘性土主体 0.8~1.4m間、有機物を混入するシルト主体 以深、火山灰質粘土状を呈する
2	11.09	1.85	1.85	細砂	褐 灰	粒子不均一 含水非常に多い
3	10.19	0.90	2.75	細砂	暗 灰	粒子ほぼ均一 含水やや多い
4	9.14	1.05	3.80	砂礫	暗 灰	φ2~30mmの亜円礫主体 最大礫φ40mm位
5	8.74	0.40	4.20	シルト質細砂	暗 灰	シルトを一概に混入 粒子ほぼ均一
6	8.04	0.70	4.90	シルト	暗 灰	腐植物点在 非常に軟質である
7	6.99	1.05	5.95	シルト質粘土	青 灰	粘性非常に強い 7.2m付近、細礫点在
8	5.69	1.30	7.25	シルト	暗 灰	全体に砂分を少量混入 非常に軟質である 腐植物少量点在
9						
10	3.39	2.30	9.55	礫混じり細砂	暗 灰	粒子やや粗く不均一 φ2~20mmの礫を所々多く混入 シルトをレンズ状に極少量混入 11.0m付近、細砂とシルトの互層状を呈する
11	1.24	2.15	11.70	細砂	暗 灰	粒子やや粗く不均一 φ2~15mmの細礫を所々不規則に混入 13.0m付近より、粒子細かくなり均一となる
12						
13						
14						
15	-1.76	3.00	14.70	礫混じり細砂	暗 灰	粒子やや粗く不均一 φ2~15mmの礫を所々多く混入 含水非常に多く、局部的に緩い
16						
17						
18	-5.01	3.25	17.95	砂混じりシルト	暗 灰	砂分を一概に少量混入 腐植物を少量点在 やや軟質である
19	-6.31	1.30	19.25	礫混じり細砂	暗 灰	φ2~40mmの亜円礫混入 最大礫φ80mmの礫混入
20	-6.86	0.55	19.80			
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29	-15.91	9.05	28.85	砂混じりシルト	暗 灰	有機物、腐植物点在 砂分を所々多く混入 全体にやや硬質である
30	-17.56	1.65	30.50	シルト	暗 灰	腐植物、炭化物点在 シルトはほぼ均質であるが、やや硬質である
31						
32	-19.86	2.30	32.80	シルト質粘土	緑 灰	全体に粘性強い 色調斑状で不均一 浮石細粒を少量点在
33	-21.16	1.30	34.10	砂混じり硬質粘土	暗 褐 灰	炭化物点在 全体に火山灰質状を呈する
34	-21.61	0.45	34.55	砂礫	暗 褐 灰	φ2~30mmの亜円礫主体 マトリックスは中~粗砂
35	-22.26	0.65	35.20			
36						
37						
38						
39						
40						

